

# 標準施工要領書

## ショウワトロづめ モルタル

昭和電工建材株式会社

建設資材営業部

〒221-0024 神奈川県横浜市神奈川区恵比須町 2-1

TEL:045(444)1691 FAX:045(444)1699

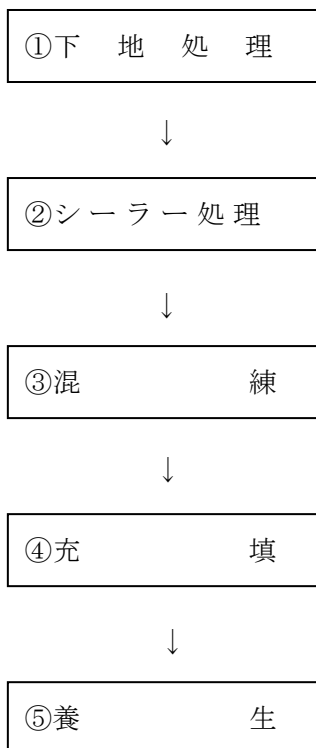
1. 用途

RC 造 (SRC 造) におけるサッシ等開口部材とコンクリート躯体との隙間の充填  
 ALC パネルとコンクリート躯体との隙間の充填  
 パイプスペース (PS) のダキモルタル

2. 使用材料

材料名	荷姿	性状・その他
ショウワトロづめ モルタル	25kg/紙袋	ケイ酸質系防水材入り 完全プレミックスモルタル

3. 施工順序



①下地処理

下地面の突起物、レイタンス、硬化不良部分、粉塵、油分、汚れ等は、ブラシ、サンダー等で適切に除去してください。

下地にクラックや著しい欠損がある場合は、充填前に処理してください。

②シーラー処理

施工箇所は、シーラー処理（ハイモルエマルジョン 5 倍希釈液）を行ってください。

③混練

	配合	重量比	標準練り上がり
ショウワトロづめ モルタル	25kg/袋	100	約 19L/袋
清水	5.5～6.3L	22～25	

所定量の水（約 5.5～6.3L）を容器に入れ、モルタルミキサーまたは低速ハンドミキサー等で攪拌しながらショウワトロづめモルタルを徐々に加え、よく混練してください。

※可使時間は約 1 時間です（気温 20 度、湿度 65%時）。

④充填

注入器（商品例：つま〜る）等で隙間のないように充填してください。

※充填性が悪い部位（幅、奥行きが 100mm を超える場合等）は、2 回以上に分けて充填してください（追いかけ施工は可能です）。

⑤養生

仕上材施工までの養生期間は、10 日（冬季 14 日）以上としてください。

また、通風や日射による早期乾燥を防止するため、必要に応じてシート養生、散水養生を行ってください。

4. 使用上の注意

- ①気温が 5℃以下の時は施工を中止するか、適切な保温、採暖をおこなってください。
- ②施工中、及び施工後、硬化前に降雨、降雪の恐れのある場合は、施工を中止してください。
- ③現場にて、砂、セメント等を追加混入することは絶対に避けて下さい。
- ④標準仕様以外での施工による不具合につきましては、弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。

<その他注意事項> 詳しくは製品安全データシート(SDS)をご参照ください。

取扱い及び応急処置

- ①取扱い時は必ず保護具(保護手袋・保護眼鏡・マスク等)を着用して下さい。
- ②取扱いは換気の良い場所にて行って下さい。
- ③取扱い後はうがい及び手洗いを充分に行って下さい。
- ④使用後の器具類は早めに水洗いして下さい。
- ⑤応急処置

目に入った場合	直ちに多量の水で15分以上洗眼し、医師の診断を受けて下さい。
皮膚に付着した場合	直ちに水で良く洗い流し、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
誤って飲んだ場合	大量の水を飲ませ吐かせた後、直ちに医師の判断を受けて下さい。

製品の保管

- ①雨、露のかからない湿気の少ないところに保管し、地面に直接放置しないで下さい。
- ②購入された材料は、製造日から4ヶ月以内に使用しきって下さい。

製品の輸送

- ①袋の損傷による内容物の漏れが無い事を確認して下さい。
- ②転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れの防止を確実に行って下さい。
- ③積み下ろしも同様に願います。また、湿気、水漏れに注意して下さい。

製品・梱包の廃棄

- ①都道府県条例に基づき処理するか、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託して下さい。

漏出時

- ①飛散した粉は掃除機で吸い取るか、スコップ、ほうき等で集め、袋などに回収して下さい。
- ②排水は中和、希釈処理などにより、河川等に直接流出しないように対策をとって下さい。

以上

【2017年5月】